

さらなる品質向上を目指して 7/22

【川根茶】の出来栄を審査する町茶品評会を開催



茶葉の外観を真剣に審査する審査員ら

町茶品評会が農林業センターで開催され、今年  
は町内生産者から、手摘みの部に9点、機械摘み  
の部に6点、合わせて15点の出品がありました。  
審査は、農研機構の水上裕造上級研究員を審  
査長とする審査員5人が、全国茶品評会審査基  
準に準じて厳正に行いました。水上審査長から  
は「今年の川根茶は、艶があって、水色の濃度  
感もよく、良さが十分に出ている」との講評が  
ありました。  
品評会終了後には、審査員と生産者による意  
見交換会が行われ、今年のお品茶の傾向や製造  
方法で気をつけることなどについて質問があ  
り、来年度の摘採や製造に向けて活発な意見が  
交わされました。

【茶品評会結果】

- 手摘みの部
  - 優等：相藤農園 相藤直紀さん（藤川区）
  - 1等：相藤農園 相藤節子さん（藤川区）
  - 2等：川崎好和さん（藤川区）
- 機械摘みの部
  - 優等：丹野園 丹野浩之さん（水川区）



来年の摘採・製造に向けた意見交換会

8/3 広がる支援の輪に感謝

川根本町赤十字奉仕団が手作りのマスクとぞうきんを配布しました



手作りのマスクとぞうきんを寄贈した中川根支部の皆さん

川根本町赤十字奉仕団中川根支部が、町内の  
福祉施設や保育園などに、感染症予防のために、  
手作りのマスクとぞうきんを配りました。  
同団体の高田博子さんは「地域のために、今後  
も支援を継続していきたい」と力強く話しました。  
特別養護老人ホームあかいしの郷の澤本英季  
施設長は「今の時期、衛生用品は必需品。利用  
者の感染症予防に使いたい」と話しました。  
この支援活動は、本川根支部でも同様に行わ  
れ、支援の輪となって町内に広がりました。

待ちに待った楽しい夏祭り 8/4

桜保育園で「さくらっこ夏祭り」が開かれました

梅雨明けの真夏日、桜保育園で「さくらっこ  
夏祭り」が開催されました。  
園児らはお気に入りの浴衣や甚平に身を包  
み、歌を歌ったり、音楽に合わせて盆踊りをし  
たりして楽しみました。  
遠藤美也子園長は「感染症の影響で、例年ど  
おりの催しができない中でも、園児らの喜ぶ顔  
が見られて本当に良かった」と笑顔で話しました。  
また、この日の給食は特別メニューで、園児  
らは焼きそばやたこ焼きを大喜びで頬張ってい  
ました。



くじ引きに挑戦する園児 何が出るかな？

8/16 「たい」に無災害の祈りを込めて

下長尾地区で伝統行事「百八たい」が開催されました

中川根南部小学校前の大井川河川敷で、盆の  
送り火「百八たい」が行なわれ、下長尾区民や  
帰省中の家族連れなど、約200人あまりが参  
加しました。  
僧侶の読経と七夕飾りの焚き上げ後、初盆を  
迎えた世帯から順に「まき」へ点火すると、川岸  
に沿って連なるオレンジ色の炎が、辺りを幻想  
的に照らしました。百八たいは同区で続く伝統  
行事で、由来は定かではないものの、江戸時代  
に発生した鉄砲水の犠牲者を慰霊する川施餓鬼  
を起源とするという説が伝えられています



会場横の下泉橋から望む、下流へと続く炎の曲線

8/5 学校も地域もパラダイスな場所に！

児童が企画したサマーフェスティバル2020が開催



6年生が下級生を捕まえる水鉄砲を使った鬼ごっこゲーム

中川根第一小学校で、『学校や地域をパラダ  
イスな場所に』をテーマに、6年生が中心とな  
って企画したサマーフェスティバル2020が行  
われました。  
水鉄砲を使った鬼ごっこゲームをはじめ、プ  
ール遊びや地域の方が用意した昼食を手に入れ  
るためのじゃんけんゲームをして楽しみまし  
た。  
イベントを企画した6年生の金子紘夢さんは  
「大変だったけど、みんなの喜ぶ顔が見れて本  
当にうれしかった。また次のイベントも企画  
したい」と笑顔で意気込みを語りました。